



FREDERIQUE CONSTANT
GENEVE

FC-975

自動巻パーペチュアルカレンダー
取扱説明書

このたびは、弊社製品をお買い上げいただき
ましてありがとうございます。

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの
上、正しくお使いいただきますようお願い申し
上げます。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



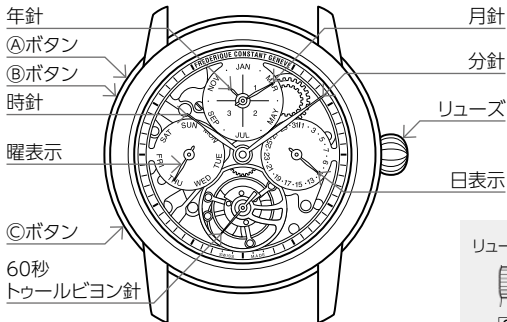
このような絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

お買い上げいただいた時計と取扱説明書のイラストは異なる場合があります。

もくじ

各部名称	5
ぜんまいを巻き上げる	6
時刻合わせ	7
カレンダー早修正	8
防水性能について	10
お取り扱いにあたって	12
お問い合わせ	20

各部名称



注：①、②、③ボタンは時計側面の隠しボタンになります。

リューズの位置

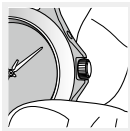
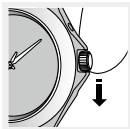


0 1

ぜんまいを巻き上げる

■ ぜんまいを手で巻き上げる

1. リューズの位置を①にします。
2. リューズを右に回して、ぜんまいを巻き上げます。
 - リューズの下側を、指の腹で下方向にこするよう
にしてリューズを回します。
 - 部品に負担をかけないために、10回ほど手で巻
いた後、自動巻きで巻き上げることが推奨されて
おります。



■ 自動巻きの場合

- 腕の動きによって内部の回転おもりが動き、ぜんまいが自動で巻き上げられます。
- 腕の動きが少ないときは、巻き上げが不足することもあります。

時刻合わせ

1. リューズの位置を①にします。
2. リューズを回して午前、午後に注意して時刻を合わせます。
(日/曜が切り替わるときが午前0時です。)
時針/分針/日/曜/月/年(うるう年)が連動して動きます。
針を逆転させたときは、日/曜/月/年(うるう年)は連動しません。
3. 時報に合わせてリューズの位置を②にして終了します。

カレンダー早修正

カレンダーを調整する際は、必ず時針の位置を午前9時から午後0時の間に合わせてから行ってください。この位置以外で調整すると故障の原因となり、保証対象外となる場合があります。

1. ②ボタンを押して「日」を合わせます。

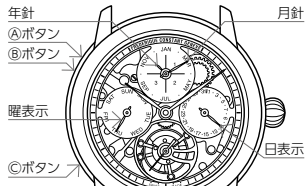
②ボタンを押すと日/曜/月/年(うるう年)が連動して動きます。

2. ③ボタンを押して「曜」を合わせます。

3. ①ボタンを押して月/年(うるう年)を合わせます。

①ボタンを押すと月針/年針が連動して動きます。

* 日が切り替わった場合、再度「日」「曜」合わせを行ってください。



うるう年は「L」、うるう年からの経過年ごとに「1」、「2」、「3」と年針を合わせます。

うるう年については弊社HPで年表がご覧いただけます。

<http://citizen.jp/support/useful/leap.html>

(例) 2020年3月の場合、年針が「L」、月針が「MAR」を指します。

- この時計のカレンダーは一度合わせると、2100年2月28日まで修正不要です。



防水性能について

警告 防水性能について

- 時計の文字盤および裏ぶたの防水性能表示をご確認の上、次頁表を参照して正しくご使用ください。(1ATMは約1気圧に相当します)
- WATER RESISTANTは××ATMと表示しております。
- 非防水時計は、水中や水に触れる環境での使用はできません。
- 日常生活用防水時計(3気圧防水)は、洗顔などには使用できますが、水中での使用はできません。
- 日常生活用強化防水時計(5気圧防水)は、水泳などには使用できますが、素潜り(スキンドイビング)やスキューバ潜水などには使用できません。
- 日常生活用強化防水時計(10気圧防水)は、素潜りには使用できますが、スキューバ潜水・ヘリウムガスを使う飽和潜水には使用できません。

名称	表示文字盤 または裏ぶた	仕様	使用例				
			 水がかかる 程度の使用 (洗顔、雨など)	 水仕事や 一般水泳に 使用	 スキンダイビ ング、マリ ンスポーツに 使用	 空気ポンペを 使用する スキューバ 潜水に使用	 水滴がついた 状態での リユーズや ボタンの操作
非防水時計	—	非防水	×	×	×	×	×
日常生活用 防水時計	WATER RESISTANT 3ATM	3気圧 防水	○	×	×	×	×
日常生活用 強化防水時計	WATER RESISTANT 5ATM/6ATM	5気圧/ 6気圧防水	○	○	×	×	×
	WATER RESISTANT 10ATM	10気圧 防水	○	○	○	×	×

■ お取り扱いにあたって

注意 人への危害を防ぐために

- 幼児を抱くときなどは、幼児のけがや事故防止のため、あらかじめ時計を外すなど十分ご注意ください。
- 激しい運動や作業などを行うときは、ご自身や第三者へのけがや事故防止のため、十分ご注意ください。
- サウナなど時計が高温になる場所では、やけどの恐れがあるため絶対に使用しないでください。
- ストラップの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。

注意 使用上の注意

- リューズは常に押し込んだ状態(通常位置)でご使用ください。リューズがねじ締めタイプであれば、しっかり固定されているか確認してください。
- 水分のついたままリューズ操作をしないでください。時計内部に水分が入り防水不良となる場合があります。
- 万一、時計内部に水が入ったり、またガラスの内面にクモリが発生し長時間消えないときは、そのまま放置せず、お買い上げ店または、弊社お問い合わせ窓口へ修理、点検を依頼してください。
- 日常生活用強化防水時計の場合、海水に浸した時や多量の汗をかいた後は、真水でよく洗いよく拭き取ってください。

- 時計内部に海水が入った場合には、箱やビニール袋に入れてすぐに修理依頼をしてください。時計内部の圧力が高まり、部品(ガラス、リューズ、プッシュボタンなど)が外れる危険があります。

注意 携帯時の注意

■ ストラップについて

- ストラップの中留め構造によっては、着脱の際に爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。
- レザーストラップは材質の特性上、水に濡れると耐久性に影響がでる場合があります(脱色、接着はがれ)。また、かぶれの原因にもなります。

- レザーストラップの時計は防水時計であっても、水を使うときは時計を外すことをおすすめします。
- ストラップは多少余裕を持たせ、通気性を良くしてご使用ください。
- ラバーストラップは、衣類等の染料や汚れが付着し、除去できなくなることがあります。色落ちするもの(衣類、バッグ等)と一緒に使用する場合はご注意ください。また、溶剤や空気中の湿気などにより劣化する性質があります。弾力性がなくなり、ひび割れを生じたらお取り替えください。

■ 温度について

- 極端な高温/低温の環境下では、時計が停止したり、機能が低下する場合があります。

■磁気について

- 磁気の強い健康器具(磁気ネックレス・磁気健康腹巻など)、冷蔵庫のマグネットドア、バッグの留め具、携帯電話・スマートフォンのスピーカー部、電磁調理器などに近づけないでください。

■ショックについて

- 床面に落とすなどの激しいショックは与えないでください。外装・ストラップなどの損傷だけでなく機能、性能に異常を生じる場合があります。

■ 化学薬品・ガス・水銀について

- 化学薬品・ガスの中でのご使用はお避けください。シンナー・ベンジン等の各種溶剤およびそれらを含有するもの(ガソリン・マニキュア・クレゾール・トイレ用洗剤・接着剤・撥水剤など)が時計に付着しますと、変色・溶解・ひび割れ等を起こす場合があります。薬品類には十分注意してください。また、体温計などに使用されている水銀に触れたりしますと、ケース・ストラップ等が変色することがありますのでご注意ください。

注意 時計は常に清潔に

- リューズやプッシュボタンを長期間動かさないままにしていると、付着しているゴミや汚れが固まり、操作できなくなる事がありますので、ときどきリューズを空回りさせたり、プッシュボタンを押してください。また、ゴミ、汚れを落としてください。
- ケースやストラップは、肌着類と同様に直接肌に接しています。金属の腐食や汗、汚れ、ほこりなどの気づかない汚れで衣類の袖口などを汚す場合があります。常に清潔にしてご使用ください。
- ケースやストラップは直接肌に接しています。ケースやストラップに発生したサビ、汚れ、付着した汗、または金属、皮革アレルギーなどにより皮膚にかゆみ・かぶれを生じる場合があります。異常を感じたらすぐに使用を中止して医師に相談してください。

レザーストラップは汗や汚れにより「色落ち」を起こすことがあります。乾いた布で拭くなどして常に清潔にご使用ください。

注意 時計のお手入れ方法

- ケース・ガラスの汚れや汗などの水分は、柔らかい布で拭き取ってください。
- メタルブレスレット・ラバーストラップは水で汚れを洗い落としてください。メタルブレスレットのすき間につまったゴミや汚れは柔らかいハケなどで除去してください。
- 時計を長時間ご使用にならないときは、汗・汚れ・水分などを良く拭き取り、高温・低温・多湿の場所を避けて保管してください。

製品に関するお問い合わせ

フレデリック・コンスタント相談室

TEL: 0570-03-1988

受付時間：9:30～17:30（祝日を除く月～金）

修理に関するお問い合わせ

シチズンカスタマーサービスお客様修理受付係

TEL: 0120-977-867

受付時間：9:30～17:30（祝日を除く月～金）

〒121-8508 東京都足立区竹の塚5-7-3 竹の塚Joyぷらざ4F

